



朝ドラ『らんまん』のキーワード「**雑草**という草はない」に基づいた「どの草花にも必ずそこで生きる理由がある。この世に咲く**意味**がある」という万太郎の信念は、人間に置き換えて考えることが出来ます。日本の植物を徹底的に調べ、記録するという偉業を行う事と同時に、万太郎は出会う人の**個性に寄り添い**、その人たちが、せちがらい世の中、尊厳を失いそうになっているところに「雑草という草はない」という精神を説き出会う人々に希望を持たせたのではないのでしょうか。『らんまん』は心が豊かになるドラマだと思います。これまで以上に、自分や他人を客観的に見る余裕をもったドラマが誕生した訳は、コロナ禍も少し収まって行動制限もなくなった今、この世の中の調和が戻ってきた証しであり、或いはこのような調和への願いが籠ったドラマだと。日本は『調和』を求め過ぎ、奥ゆかしさが得てして『個性』を埋没させてしまいがちだと思われれます。 明治から昭和初期にかけては文明開化を叫びながらも、まだまだ『因習』に捕らわれている社会の中で際立った個性ながらも『平等』をベースにした情熱・行動力が周りの人々から厚い支援を受けられたのだと思います。

いま、「国産小麦」が脚光を浴びています。かつては輸入小麦より高い割に品質は劣る、とされたこともありますが、それはすっかり過去の話。もはや「国産小麦使用」というだけでは消費者の関心を引けなくなり、いつの間にか各地の特徴ある品種を売りにした商品開発がなされる時代に突入しています。背景には、もち小麦、超強力小麦、低アミロース小麦等、輸入小麦とは異なる性質を有する個性的な品種の開発です。実際、1973年に3.7%にまで低下していた小麦の自給率は、その後穏やかに回復し、2021年は17.0%となっています。小麦栽培に適した環境とはいえない日本において、地道に品種改良を続けてきた成果が実を結び始めているのです。その一例として、日本が世界に先駆けて開発に成功した「もち小麦」の現状を

探ると、意外な経緯が浮かび上がりました。小麦は多種多様な食品に加工されますが、日本における最大の用途は**パン**で全体の約40%、次いで麺用の約35%。日本における小麦の一大産地は、生産量62%を占める北海道、次いで8%の福岡県、東北6県の中では、岩手県が約6割を占め、これはもともと冷害を起こしやすく、米の生産に向かない土地柄であったことによる。1995年、この岩手県で画期的な小麦が開発された。世界初のもち性小麦「はつもち」という品種。デンプンがうるち性からもち性に変化することを、「**もち性**」という。米には**うるち米**と**もち米**とがあり、古くから餅やおこわに利用されてきたが、小麦の場合はもち性の品種などは存在しなかった。もち小麦は、小麦製品に新たな魅力をつけ加える可能性のある大発明であり「もち麦」は用途が限られる大麦であって小麦ではない。しかし、もち小麦をブレンドすると「食感が改善される」「もちもち感がでる」「日持ちが良くなる」等の特徴が確認された。地産地消を主旨とする岩手県の白石食品工業向けの「もち姫」を生産している畠山芳男さんは、白石さんが岩手県内での「もち姫」栽培を復活させようとした際に、最初に手を挙げた一人でイネとリンゴの他に、1997年から小麦も作り始めたが古い『ナンブコムギ』は病気に弱く、どんなに工夫しても収量が上がらない品種から2016年に『もち姫』に切り替えたら、一気に量が獲れるようになり何より、栽培する前から価格と買い手が決まっていた、『ナンブコムギ』を作っていた時と違い10アールあたりの収量の変化は、「ナンブコムギ」の約150kgに対して、「もち姫」は約400kg。さらに『もち姫』を作るようになって収入が増え、専業農家としてこれまで**地道**に40数年かけた研究で営農の実りを今まさに収穫しているのです。山林漁業・農業や畜産・製造業は不滅です。何よりその業界に携わる方々は自然に寄り添い穏やかな日々を送っているのですから。

一年前の社内報にも表現して有りますが、今一度(・・何度でも??)、日本経済「失われた30年」「停滞」などなど自虐性に陥らず、安全安心では世界一!!なのですから。



### 編集後記

梅雨に入り熱中症になりやすい時期になってきました。皆さん、体調管理はどの様に行っていますか？夏野菜のおいしい時期ですので、私は1日1皿野菜を取ることを心掛けて体調を整えることから始めようかなと思っています。体が元気で健康が何よりと思いますので今年の夏も元気に乗り切っていきましょう。

北川

## 社長就任のごあいさつ 長田 豊憲

このたび当社の岩本博之代表が代表取締役会長に就くことを受けて、取締役社長の役割を担うことになりました長田豊憲です。皆さん全員に集まって頂き、私の就任に伴う組織体制の変更についてお伝えしましたが、就任のごあいさつがてら、変更の目的について繰り返させて下さい。

当社は、誰一人として同じでない経験や能力、そして多様な個性・価値観で満ちあふれています。そして、毎日毎日、私たちはなすべき仕事を着実に遂行し、当社だからこそ産み出すことのできる高品質な製品やサービスをお客様にお届けをして、その満足に対する対価を頂きながら社会活動の一部を担っています。実際、私たちが日々、目の前の要求を着実にこなしてお客様のお役に立てていることは自負できます。しかしそれに甘んじることなく、私自身を含めた全員が一丸となってより高みを目指したいと考えて、お話をさせて頂きました。 当社の経営目標をしっかりと達成できるよう、つぎの5点を組織変更の目的としてお伝えしましたが、皆さんは覚えていらっしゃるでしょうか？

- ① 生産性の向上、② 収益力の強化、③ 主体性・機動力の発揮、④ 専門性の追求、⑤ チームワーク力！
- これらにより、具体的にどのような変化が私たちの日々の業務に求められるのかを、皆さんの上司を通じてどんどん明らかにします。また、岩本会長が打ち出してこられた経営方針とも一貫性を保ちながら、現経営陣が描く当社のパーパスやミッション、ビジョン、戦略、そして大切にしたい価値観を、皆さんの理解にあわせながらお伝えしてきたいです。一度きりの人生です。仕事だけに限らずいろいろなことに思う存分取り組むことを、誰かに遠慮することなく、自分が自分自身に対して許可してあげても良いと考えています。行動した分、思い通りにいかない場面に出くわすこともあるかもしれませんが、どんなときも一つの考えだけに固執することなく話し合っ、楽しみながらいっしょに前進して参りましょう。

## 新設備導入

岡本工作機械製作所 製  
NC平面研削盤【PSG158DXNC】



操作性に優れたオーバーハングレス設計により重量ワークの反転時でも安定した加工精度確保が可能。頼もしい即戦力です。

J-TEKT 製  
円筒研削盤【GOP32X100】



あらゆる操作課題にも応え、安定した加工精度で信頼性アップ。頼もしい戦力です。

# MEX金沢 2023

5月18日～20日 産業展示館4号館

今年は昨年より来場者数が多く、たくさんの皆様に  
ブースへお立ち寄りいただき、大盛況となりました。



学生特別企画では学生  
さんがブースへ来てく  
ださり、会社説明を行  
いました！

## 北部工業団地 清掃活動

5月10日 7時～8時

好天に恵まれ、弊社から予想をはるかに超える  
40数名が参加し清掃作業を行いました。  
早朝より参加された皆さん、お疲れ様でした。



## 各種検定合格者



### 技能検定

機械保全2級：久保出さん  
北さん  
北村さん

### ビジネスキャリア検定

総務3級：横川さん

### QC検定

3級：西畑さん  
4級：宮崎さん  
山岸さん

## グッドセーフティカンパニー更新

中災防の中小規模事業場労働安全衛生評価事業（愛称：JISHAグッドセーフティカンパニー\*）

今回のチャレンジ評価で、3回目の更新を無事に終わることができました。

今後も安全第一で生産活動に取り組んで行きましょう。

安全衛生の向上を目指す中小規模事業場の安全衛生活動を支援し、自らが設定した目標を  
達成できる企業力の強化と蓄積を後押しするため、基本的な安全衛生活動とそれを継続する  
ための基盤ができていくかどうかを評価するもの



総勢14名の参加で、バドミントン・ソフトバレー対決をしたよ。  
次回は何かいいかな？みんなで一緒に汗を流そう～♪

6/9 松任総合運動公園 体育館



## 安全道場@コマツ栗津工場

6月13日 / 15日



### 体験者の今後のアクションプラン

- ・しっかり腕を伸ばした指差呼称の徹底
- ・設置物などに管理責任者名の明示
- ・安全靴のこまめなチェック
- ・トラッキング火災防止用のキャップ装着徹底
- ・安全靴などのPPE標準化促進 etc...